

特集

体験学習

災害時に私た

自助・共

応援メッセージ

日本赤十字社東京都支部
 事業部 救護課長 齊藤 紀彦 様より
 応援メッセージをいただきました。

日頃から赤十字事業へのご理解・ご協力を賜り御礼申し上げます。

当支部では、「首都直下地震にも屈しない『災害に強い東京』の構築に寄与する」というスローガンのもと、自助・共助の重要性を再認識いただき、応急手当や傷病者の搬送方法を身に付け地域防災力を向上させることを目的とした「赤十字自主防災セミナー」を実施しております。

このセミナーの特徴は、対象を町会、自治会、自主防災組織等の地縁団体に絞っていること、また、内容は応急手当や搬送の実技を中心に実施するほか、セミナーを実施いただいた町会等には一人搬送も可能な担架や応急手当の資機材セットを配備するところにあります。

数多くの町会等で実施するためには、普及にお手伝いいただくスタッフが必要となりますが、杉並区赤十字奉仕団から、区内の普及・啓発にお手伝いいただけるとのお申し出いただき、早速モデル事業的にセミナーを実施させていただきました。

9月には奉仕団員対象のセミナーを実施し、今後は、セミナー受講者が中心となり、杉並区内での普及をサポートしていただける体制を考えていくところです。

区内の地域事情に明るい奉仕団の方々をサポートいただくことは、当支部としても大変心強く感じております。

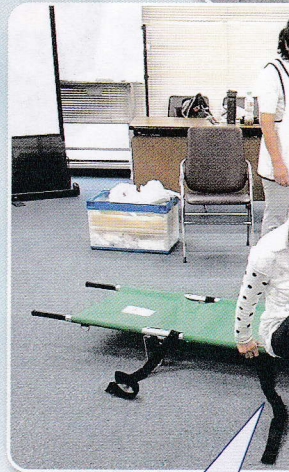
また、日頃から防災に関する研鑽に積極的な杉並区赤十字奉仕団の存在や取組みを区民の皆様にも広く知っていただく効果も期待できます。

引続きのご支援をよろしくお願いいたします。

スライドでの
講義の様子



セルフケアセット
 (三角巾、包帯、
 副木など)



ベルトを着用して
安全に!

赤十字自主防災セミナー



骨折時は
副木(ソフトシーネ)で固定

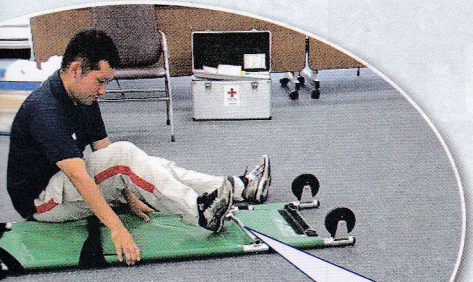
インタビューしてみました!
 「今日の体験は
 いかがでしたか?」



外傷の応急手当: ☆三角巾はいつも練習
 ☆副木(ソフトシーネ)
 新型担架: ☆外での搬送は、道路
 ☆担架での搬送は、重
 ☆実際に使ってみなけ
 ☆担架に乗るのも運
 全体をとおして: ☆非常に良い経験がて
 ☆災害時には自助・共
 ばならないと思う。

地域で出来ること

自助で防災力のアップ



担架の組み立ては足の力を使って！



段差や坂道では、複数での介助が必要



の方が良いと思う。とても参考になった。
で骨折等、固定器材の使い方がわかった。
この振動や段差、坂道が心配だ。
互いし、腰が痛いので無理だ。
れば、わからないことがあった。
も初めてで、今までにない体験になった。
き、今後も参加したい。
の大切さを実感し、自分達でやらなけれ

【赤十字自主防災セミナーのねらい】

大災害時には道路が寸断されたりして救急車や消防車が駆けつけることは皆無となります。

大災害から人々のいのちを守るためには、町会・自治会などの地域での防災力の向上が不可欠です。そのためには、地域住民に対する知識・意識・行動を変える防災教育が必要です。

このような考えから日本赤十字社東京都支部では、今年度の新規事業として「赤十字自主防災セミナー」を啓発、実施しています。セミナーを受講した団体には、救急車が来なくても自分たちで病院へ搬送できる「新型担架」と、応急手当に必要な資機材を収めた「セルフケアセット」が無償配布されます。

杉並区赤十字奉仕団では、この「赤十字自主防災セミナー」を奉仕団員が実際に受講し、改めて大震災における自助・共助の重要性を再認識するとともに、新型担架による傷病者搬送方法やセルフケアセットの資材を用いた外傷の応急手当を学びました。



赤十字自主防災セミナー アンケート集計結果

平成29年9月27日(水)午後1時30分～ 職員会館201会議室

受講者数：18名 アンケート回収数：18名

1 新型担架による搬送を体験してどう感じましたか？

- ①組み立て：スムーズにできた[4名] 難しい[6名]
その他・広げる時、裏面の金具を足の力を使って押し広げるところが重要
 ・組み立ての時注意しないとけがをしそう
 ・力が必要、やはり若い人に
 ・今回は組み立てしていないので、体験したい[2名]
- ②けが人等の担架に固定：一人でもできた[9名] 二人いないと無理[7名]
- ③搬送方法：楽にできた[3名] 結構力が必要[13名]
その他・担架の持ち上げが無理
 ・持ち上げるコツが会得できれば簡単
 ・持ち上げる時、力が必要
 ・二人必要
- ④負傷者側になって：スムーズの担架移動できた[9名]
道路が凸凹だと体に響くのではと思う[11名]
安定感がなくふらつく[2名]
運ばれる時担架が斜めなので、足の方に体重がかかる感じがした[2名]
その他・不安定な体の乗せ方をすると怖いかも
 ・安定感はあったが、長い距離を搬送されるのはどうか？
 ・意外と安定感があった[2名]

2 外傷の応急手当を体験してどう感じましたか？

- ある程度習得することができた[11名] 実際に手当てができるか不安が残る[8名]
その他・慌てて作業をすると、けが人が不安になると思う

3 本日学んだセミナーは、災害発生時に備え、地域における自助・共助の大切さに重点においています。地域防災力のアップのために、奉仕団員がグループでこの「自主防災セミナー」をサポートすることはできますか？

- できると思う[3名] 不安はあるがやってみたいと思う[16名] できないと思う[0名]

サポーターとして登録していただけますか？ 登録する[7名]

4 その他(ご自由にお書ください)

- ・今年度入団なので、あまり色々な研修を受けていないので受講したいものが多数ある。
 ・新型担架は、思ったより安定して乗っている人は楽、ただし、災害時にはやってみなければわからない。